

県内各地で火災が多発しています

いざという時の避難場所と安全な避難経路を確認しましょう。

もし、大きな災害に遭遇した時、どのような避難経路で、一体どこに避難すればよいのか、みなさんをご存じですか？

いざという時にあわてないように、自宅や働いている場所の近くにある避難場所と安全な避難経路を、しっかり確認しておきましょう。

命を守る合言葉として・・・

- ・室内では、「い・か・あ・し（移動する・体を守る・あわてない・知らせる）」
 - ・避難の時は、「お・か・し・も（押さない・かけない・しゃべらない・戻らない）」
- 室内と避難時、それぞれの命を守る合言葉を忘れずに、自宅や自身が入り出す建物で

✓ チェックポイント ✓



- 避難方法の確認
- 階段や廊下に物を置かない
- 防火戸、防火シャッターの作動の障害になる物を置かない
- 避難口は使用可能な状態にする。